

実践し 省察する コミュニティ

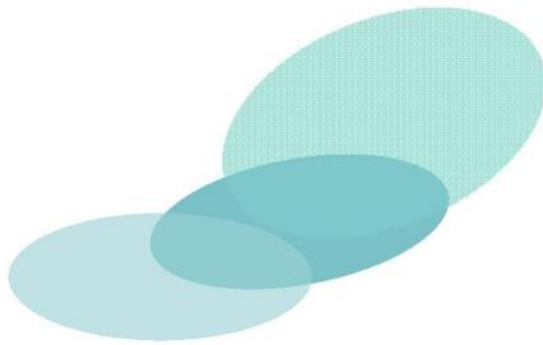
Round Tables:
Winter Sessions
for Reflective Practice
and Organizational Learning
in Meiji University

For Communities of Practice and Reflection since 2001

実践研究 東京ラウンドテーブル^s

Winter sessions 2016 in Meiji

実践の長い道行きを語り
展開を支える営みを聴き取る



- ★
自らの実践を省察し
展望をひらくために
- ★★
実践を省察する
学び合う地域と職場をつくるために
- ★★★
新しい実践研究と
研究ネットワークをつくるために

2016.12.10-11

明治大学

実践研究東京ラウンドテーブル実行委員会 / 社会教育実践研究フォーラム

全国社会教育職員養成研究連絡協議会(社養協)

日本社会教育学会研究グループ「学びあうコミュニティを支えるコーディネーターの力量形成とその組織」

明治大学社会教育主事課程 / 福井大学大学院教職開発専攻

参加について

下の URL の申し込みフォームからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S97038181/>

12/10(sat)

Session I 14:00-17:00

コミュニティのコーディネーターの力量形成とその組織 —ラウンドテーブルのあり方をめぐって—

明治大学 リバティータワー 8階 1086教室

持続可能なコミュニティの形成に関わるコーディネーターが、地域での学びあいを支える実践を展開していくためには、力量形成を継続的に支える組織が不可欠です。近年、広がりを見せている各地の「ラウンドテーブル」を運営していく視点から、多様な実践の場で働く人たちが集うことの意義、コミュニティ学習支援に携わるコーディネーターの力量形成とその組織について検討します。

＜パネルディスカッション＞

地域力を支える専門職員の力量形成について

重森しおり（岡山市立中央公民館）

地域で連携・協働する力をつけるための大学の役割

—方法論・組織論としてのラウンドテーブル

渋谷かさね（静岡大学）

コミュニティ学習支援者養成のカリキュラム・デザインとその組織

柳沢昌一（福井大学）

コーディネーター：内田和浩（北海学園大学）・村田晶子（早稲田大学）

Session I つづき 17:15-18:30

語らいの広場

—社養協企画—

明治大学 リバティータワー 8階 1086教室ほか

東京ラウンドテーブルを共催している、全国社会教育職員養成研究連絡協議会（社養協）は、コミュニティのコーディネーターが実践を語り合う「語らいの広場」を開いています。今回は、パネルディスカッションを聴いて、自分の実践に引きつけて話し合う時間を呼びかけたいと思います。ぜひご参加ください。岡山や福井からご参加の皆さんとの語り合いも楽しみにしています。

12/11(sun)

Session II 9:00-14:40 ラウンドテーブル

実践の長い道行きを語り 展開を支える営みを聴き取る

明治大学アカデミーコモン 8階 311Aほか

地域や職場で自分たちの実践をじっくり跡づけ、その省察をふまえて実践を編み直していく。地域・職場を大人同士が実践を通して学び合う協働体（コミュニティ）に変えていく。その中で一人一人が、省察的で主体的な実践者としての力を培っていく。そうした地道な取り組みが、少しずつ蓄積されてきています。

試行錯誤しながら大切に進められてきているそうした取り組みを、より広く伝え合い、じっくり展開を聞きとり、学び合う場を作りたいと思います。

＜ラウンドテーブル＞

9:00 - 9:20 自己紹介 等 11:40 - 12:20 ポスターセッション

9:20 - 10:30 報告 1 (昼食)

10:40 - 11:40 報告 2 13:00 - 14:10 報告 3

14:10 - 14:40 グループでふり振り返り

連絡先：平川 景子（実行委員長・明治大学） kei@meiji.ac.jp tel

&fax 03-3296-2024

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学研究棟 524

明治大学 地図：http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html